

## ある日の研究室

私「前回の中国語の授業で、「蚊子（wenzī・ウェンヅ）」が出てきたときに、小池徹平と言ったら、全くといっていいほどうけなかったんだ。だだすべりというやつだ。」

学生「そんな、こみいったネタ、すぐにわかるわけありませんよ。相変わらずのひとりよがりいですね。」

私「授業の始めに中国「南部」の民族の写真集を紹介するときに、電撃ネットワークといわなくてよかったと、ほっとしているよ。」

学生「誰がわかるんですか、そんなこと。電撃ネットワークのリーダーが南部虎太で、電撃ネットワークはデーブ・スペクターによってTokyoShockBoysとして世界的に紹介されて有名になり、ついでに南部虎太はもとダチョウ倶楽部のリーダーだったのが追い出されて、電撃ネットワークを結成したなんて、誰も知りませんよ。。。。あつ、私、、、」

私「君も中国文学の何たるかがようやくわかってきたようだな。」

（中国文学は、めっちゃ深くて濃いところもあるということです。比喻になってないか。）